

人のうごき

(平成24年2月末)

人口 93,716(-99)

世帯 47,868(-31)

()は前月比

固定資産税・都市計画税

第1期

5月1日までに納めましょう

編集後記



▶水族館で字を書く練習中のトド“マリリン”。難しい芸に神経が過敏になっているので、私が近寄ると集中できない。開館後はお客さんの前で公開練習をする。先代のような人気者目指して、頑張れマリリン!(t)

▶SLが室蘭にやってくる!煙突からは空を覆うような煙、耳をつんざく程の汽笛、黒一色の車体は工芸品のように美しい。そして走る姿はまるで生き物のよう。詳しくはページ右下をご覧ください。(こな)

▶目を輝かせながら読み聞かせに耳を傾けている子どもたちを見ていると、本は楽しいものなのだと思いつつも、なかなか活字を読む勇気が出ない私。新年度を機に何か一冊読んでみよう。(お)

▶市立病院救急センターに高度治療室併設と救急搬送入口移設。一般来院者が救急車に遭遇も解消。安全性も高まり、地域医療の更なる強い味方に。運転中、救急車のサインには安全確認後、素早く停車を。(こ)

▶開港140年市制90年、港の発展に関わる室蘭本線の開業120年、旧室蘭駅舎完成100年など今年は節目の年。あらためてマチの発展を振り返り、当時の勢いを実感。新コーナー歴史写真館で確認を。(え)

広報むろらん

2012年4月1日 No.973

■今月の表紙

図書館本輪西分室で毎月行われているおはなし会。読み聞かせボランティアのお話に興味津々の子どもたち。4月からは、4カ月児健診の時に絵本を手渡すブックスタートも始まります。(19ページ参照)

■発行・編集

北海道室蘭市広報課

〒051-8511 室蘭市幸町1-2

☎ 0143-25-2193

FAX 0143-25-2835

✉ shimintaiwa@city.muroran.lg.jp

HP <http://www.city.muroran.lg.jp/>

ご意見・ご感想をお寄せください。

■印刷

日光・福山印刷特別共同企業体

むろらん 歴史写真館

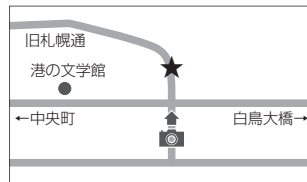
写真で見る室蘭の歩み



トキカラモイの木造仮橋 (明治末期)



現在の場所 (緑町)



これまで室蘭市が歩んできた歴史を今月から写真と共にシリーズでお伝えします。
明治5年(1872年)、北海道開拓使により「白鳥の淵」の一角、当時は未開の地だった「トキカラモイ」に木造仮橋が築かれた。函館と札幌を結ぶ「札幌本道」の一点として、噴火湾対岸の森村との間に室蘭―森定期航路を開拓。開拓使付属船稲川丸(15トン)が就航し、室蘭開港の第一歩を歩み出した。その後、この写真が撮影されてまもない明治45年(1912年)に実施された鉄道院の埋め立てによって、トキカラモイ橋は地中に消えたのである。

① 室蘭港誕生の地 トキカラモイ



SLみなと室蘭 140周年号 体験乗車会 無料

室蘭港開港140年・室蘭本線開業120年を記念し、5月19日(土)・20日(日)の2日間、「SLみなと室蘭140周年号」がJR登別駅からJR室蘭駅間を営業運行します。この運行に先立ち、16日(水)・17日(木)に試運転が行われ、JR北海道株式会社のご協力により、体験乗車会を実施します。

- 対象** 室蘭市または登別市に住む人
- 日時** 5月17日(木)
JR登別駅発11:01、JR室蘭駅着11:40
- 乗降区間** JR登別駅からJR室蘭駅までの片道区間(帰りの交通手段は各自でお願いします。)
- 定員** 100人(定員を超えた場合は抽選)
- 申込方法** 4月20日まで(必着)、応募者全員の氏名・住所・年齢・電話番号を記入し、はがきで。1通で2人まで申し込みできます。乳幼児も1人とし、小学生以下は保護者の同伴が必要です。記入漏れ、重複応募、不備は無効です。
- 当選通知** 当選者のみ郵送でお知らせします。当選権利の譲渡はできません。
- 注意事項** 列車内のトイレは使用できません。JR登別駅・JR東室蘭駅のパーク＆トレイン駐車場は利用できません。路上駐車はご遠慮ください。



写真はイメージです。

総務課記念事業事務局 ☎25-2215
《申込先・詳細》 〒051-8511 幸町1-2 SLみなと室蘭140周年号体験乗車会係